

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	高橋 敏子		
授 業 科 目	手工芸演習	科目区分	専門科目	1 単 位	
必修・選択	選択	授業形態	演習	開 講 時 期	1, 2 年次・後期 (隔年)
授業の主題 目 標	さまざまな手工芸の技術を実際に学習し、国際的な手工芸文化についての見識を高める。				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション 編物の歴史と種類</li> <li>2. タティングレースの基礎編み ダブルステッチ</li> <li>3. タティングレースの基礎編み リング編みとブリッジ編み</li> <li>4. タティングレースの基礎編み 作品の図案</li> <li>5. タティングレースの応用編み 作品を繋げていく</li> <li>6. タティングレースの応用編み 作品の仕上げ 提出</li> <li>7. クロシェレースの基礎編み ①かぎ針の使い方</li> <li>8. クロシェレースの基礎編み ②細編み, 長編み</li> <li>9. クロシェレースの基礎編み ③三角形, 四角形, 円の編み方</li> <li>10. クロシェレースの応用編み ①作品の編み図の見方</li> <li>11. クロシェレースの応用編み ②作品の仕上げ, 提出</li> <li>12. クラシックレース (ヘアピンレース, ブリュージュレースなどの基礎知識)</li> <li>13. クラシックレース (バテンレース, ボビンレースなどの基礎知識)</li> <li>14. クラシックレース (クンストレースの基礎知識)</li> <li>15. まとめ</li> </ol> <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	文部科学省後援日本編物検定協会 手引き書 レース2級 適宜プリント配布。				
準備学習の 具体的内容	授業で学んだ技法を復習し、マスターしておく。				
評価の方法 基 準	課題の提出物の評価(50%) 意欲・応用力・研究的態度(50%)				
履 修 上 の 注 意	短期大学において手工芸を履修した方が望ましい。 配布したプリントは毎回授業に持参すること。				